



大田原市

令和7年3月発行

第39号

いきいきクラブだより

発行 大田原市いきいきクラブ 大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館1階(大田原市社会福祉協議会内) ☎0287-23-1855
発行人 植木 重治 編集協力・印刷 (株)博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎046-280-6001



第40回

輪投げ大会

開催日 令和6年6月19日(水)

会場 県北体育館メインアリーナ

参加 27 チーム

優勝



あさひクラブ(670点)

準優勝



加治屋長寿会(643点)

第3位

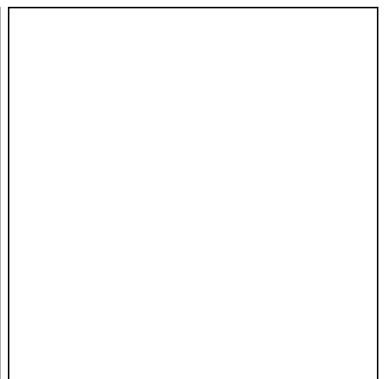
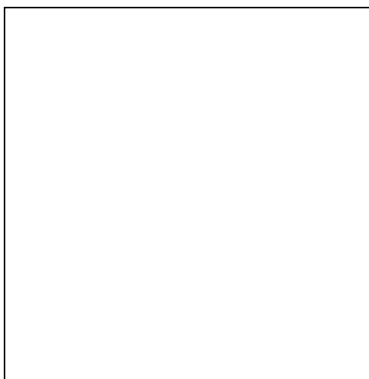
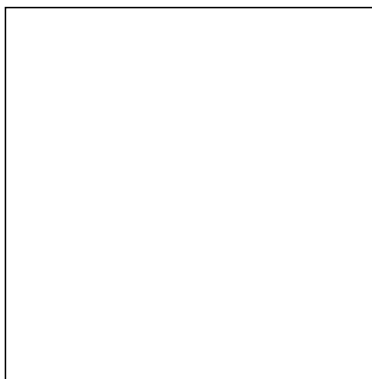
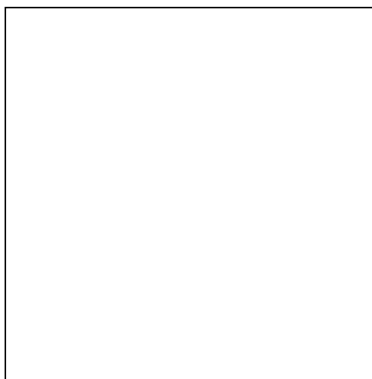


三寿クラブ(558点)



続きは7ページ

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています





ご挨拶 会長 植木 重治

皆様には、日ごろから当クラブ事業に積極的に参加とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。昨年も、ここ数年続く高温の日を避け、皆さん方は単位・地区クラブの仲間とグラウンド・ゴルフやサークル活動などに取り組んできたかと思えます。当クラブも体育関係4大会、及び、文化関係3会と当初の計画通り実施できました。

さて、11月20日、21日神奈川県

民ホールで開催された全国老人クラブ大会に出席しました。1

日目、3クラブの活動発表、2日目、アトラクション、講演、式典、最後に大会宣言が発表、全会一致で採択されました。

この大会宣言とは、

一、健康寿命をめざす

「健康活動の推進」

一、暮らしを見守る

「支えあい活動」の展開

一、高齢期を豊かにする



ご挨拶 大田原市長 相馬 憲一

いきいきクラブ会員の皆様におかれましては、日頃から市政全般にわたりご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。長年にわたって「健康・友愛・奉仕」を3本柱とし、趣向を凝らした老人クラブ活動を行っておられます皆様にあためまして敬意と感謝の意を表します。

さて、本市の高齢化率は日を追うたびに上昇し、おおよそ3人に1人が高齢者という超高齢化社会を迎えております。個人の意識やライフスタイルが多様化・複雑化していく中で、自然

災害や様々な治安問題の発生など、社会を取り巻く環境の変化に関するニュースに接しますと、我々の人生は常に新しい課題に對峙し、それを乗り越えていくことの繰り返しなのであると感じております。

本市では、「住み慣れた地域の中で、いつまでもいきいきと安心して暮らせるまち」を目指して、地域住民が思いやりを持ち、相互に支え合い、助け合う体制を基盤とする地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めておりますが、その施策の中では、地

「生きがい活動」の充実
一、あらゆる世帯と連携した

「地域貢献活動」の推進

一、すべての人々の

尊厳が守られる

「社会保障制度」の確立 です。

我が国は、今年から順次団塊の方が75歳を迎え、少子高齢化・人口減少も進み、社会構造が大きく変わってきます。例えば我々世代では単身世帯や不健康の方が増える医療・福祉などの分野に様々な影響を及ぼすと予想されます。

このようななか、誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持って暮らし、共に支え合う「地域

域社会づくりや社会貢献の担い手としての役割など、元気な高齢者の活躍に対する期待が記されております。

このような状況のなかで、高齢者がそれぞれの役割を持って活躍できる社会を築くためには「人と人との関わり合う機会」をいかに作り出すかが重要です。

昨今の課題となっている高齢者の孤立や孤独を解消する手段の一つとして、心の豊かさや生きがいを得ることのできる趣味、スポーツ、ボランティアや地域コミュニティ等を通じた社会参加活動の実践の場となる老人クラブ活動の活性化が必要であると考えております。

人生を楽しみ、生きがいを持って安心して暮らしていくため

共生社会」の実現が求められています。さらに、昨年「認知症基本法」と「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。こうした社会の要請は、私達いきいきクラブの活動と軌を一にするものと言えます。これまで取り組んできた活動に、孤独・孤立の防止、認知症の理解などを巻き込み、地域の団体などと連携して推進していこうではありませんか。

最後に、皆様方のクラブが益々の発展並びに皆さんとご家族のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

にも、広く仲間づくりを進め、皆様が長い人生の中で培ってこられた知識や経験を活かし、引き続きいきいきクラブの活動に取り組みされることをご期待申し上げます。

皆様の充実した姿を周囲の方々に見ていただくことによつて、いきいきクラブに興味・関心を持つ人々が増えていくと感じておりますので、さらに新規会員の獲得のための活動や地域を越えた横断的な活動に取り組まれますようお願い申し上げます。

結びに、いきいきクラブの益々のご発展と、会員の皆様方のご健康とご多幸を心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--

大田原市いきいきクラブ 第61回定期総会開催

開催日 令和6年4月19日(金)

会 場 ピアートホール

功労者表彰

クラブ表彰

市老連
役員5年
福田 敬氏
稲村 隆夫氏
本田 慶子氏



60周年
(S38年設立)

原町長寿会
中薄葉いきいきクラブ
上薄葉わかさ会
下町第二いきいきクラブ
中野内松寿会
須佐木志茂いきいきクラブ
須賀川中いきいきクラブ

20周年
(H15年設立)

赤堀東ひまわり会
戸野内緑寿会



令和6年度の役員は次の方々でした。



会長理事	植木 重治	親 園	理 事	千本 武雄	大田原
副会長理事	大川 廣	金 田		道上 浩	大田原
副会長理事	新江 侃	川 西		木下 正治	大田原
副会長理事 (体育部長)	弓座 一夫	両 郷		秋田 敏恵	大田原
副会長理事	木村 貢三	須賀川		國井千恵子	金 田
副会長理事	木村 貢三	須賀川		高林 岩子	親 園
副会長理事	稲村 隆夫	湯津上		栗城 努	野 崎
副会長理事 (総務理事)	荒井誠一郎	野 崎		反保多美子	野 崎
副会長理事 (会計理事)	藤田 三夫	大田原		高崎 京子	両 郷
副会長理事 (女性部長)	藤田 三夫	大田原		鈴木シノイ	須賀川
			代表監事	鈴木 義一	湯津上
			監 事	菊池 敏征	両 郷

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--



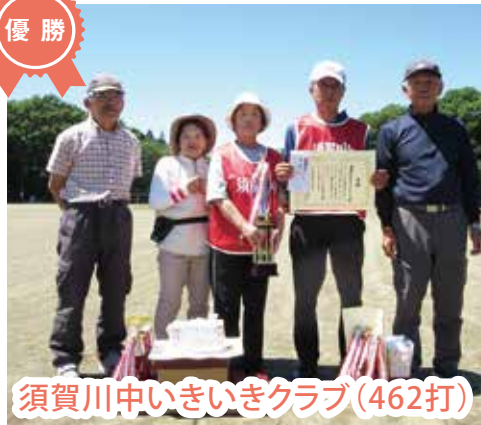
開催日 令和6年5月29日(水) 会場 黒羽運動公園

参加 30チーム

第32回

グラウンド・ゴルフ大会

優勝



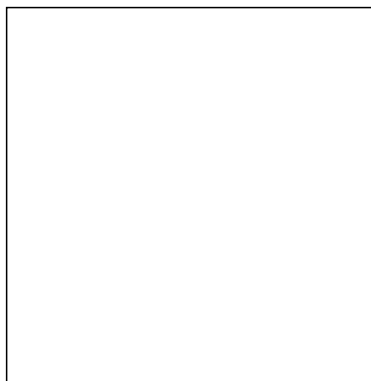
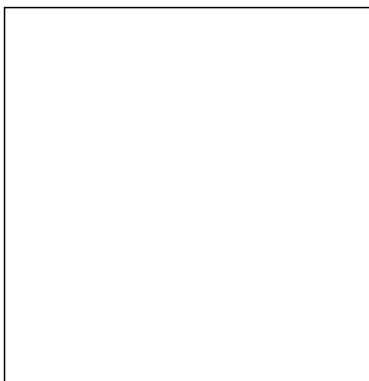
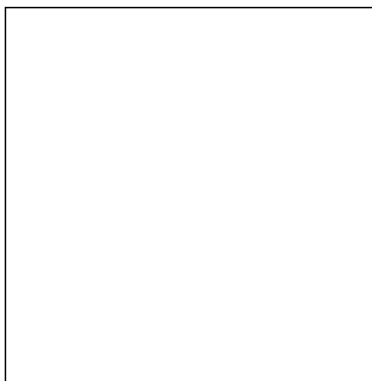
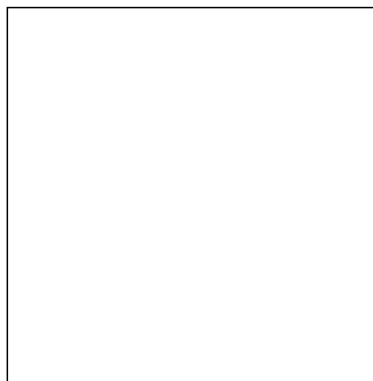
準優勝



第3位



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



男子



女子



優勝	高崎 利雄 (68打)	中野内 93歳	優勝	朝妻よし子 (67打)	須賀川中 75歳
準優勝	屋代 起 (68打)	須賀川下 76歳	準優勝	田中 ヨシ (69打)	三寿 81歳
第3位	藤田 孝一 (70打)	須賀川中 73歳	第3位	小河原洋子 (72打)	福原 77歳

第53回 ゲートボール大会

開催日 令和6年9月28日(土) 会場 薄葉ほほえみセンターグラウンド 参加 7チーム

優勝



野崎東町自治会長寿会A

準優勝



野崎東町自治会長寿会B

第3位



須賀川下いきいきクラブ



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--

第32回

ペタンク大会



開催日 令和6年9月18日(水) 会場 美原公園野球場 第2球場

参加 18チーム

優勝



南金丸東部百寿会

準優勝



三寿クラブ

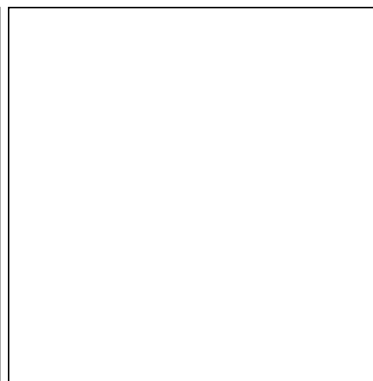
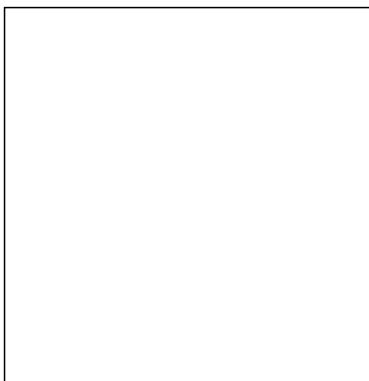
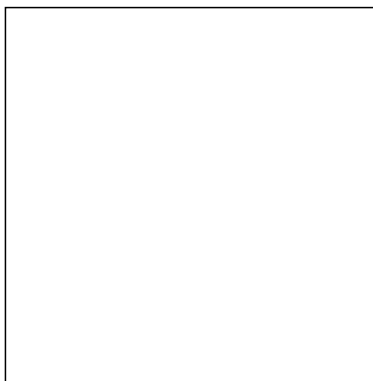
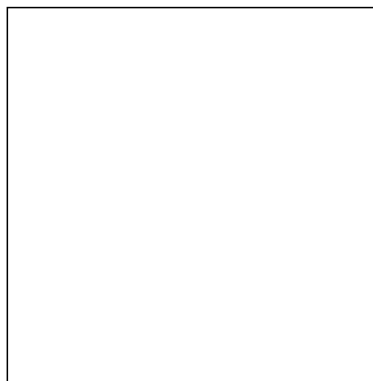
第3位



佐良土西喜楽会



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



第40回 輪投げ大会



県老連スポーツ大会



開催日 令和6年10月23日(水)

雨がぱらつく天気の中での開催になりました。

会場 栃木県総合運動公園

グラウンド・ゴルフ



須賀川中いきいきクラブ

ペタンク



南金丸百寿会

輪投げ



あさひクラブ
加治屋長寿会

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--

県老連 ブロック別研修会（県北地区）

開催日 令和6年7月18日(木)・19日(金)・25日(木)

会場 シルバー大学校 北校

参加 16人



第27回県老連サークル活動発表大会

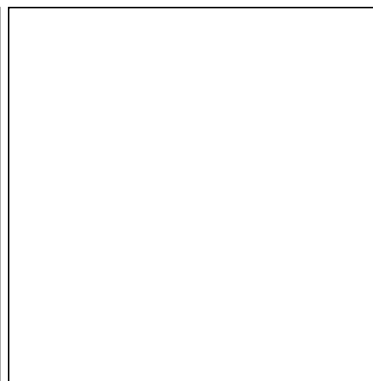
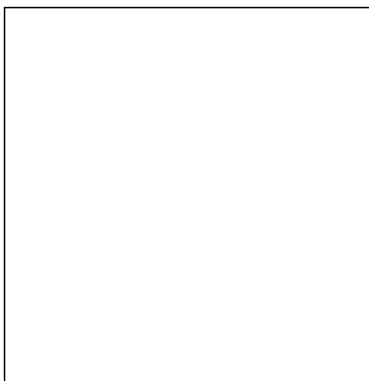
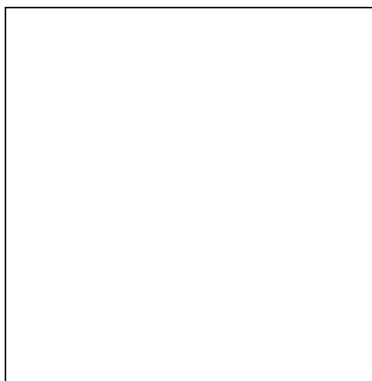
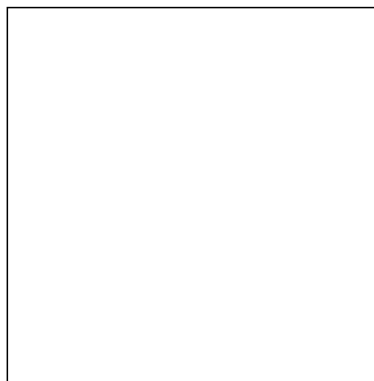
開催日 令和6年8月6日(火)

会場 宇都宮市文化会館 小ホール

参加 須賀川地区



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



第 38 回県老連作品展示会

開催日 令和 6 年 8 月 27 日(火)～ 8 月 29 日(木)

会場 宇都宮市文化会館 展示室

出展 12 点



第 28 回栃木県民福祉のつどい

開催日 令和 6 年 8 月 29 日(木)



県知事表彰
大久保いきいきクラブ

全国老人クラブ大会

開催日 令和 6 年 11 月 20 日(水)～ 21 日(木)



功労者表彰
植木 重治氏



第 38 回栃木県老人クラブ大会

開催日 令和 6 年 9 月 4 日(水) 会場 宇都宮市文化会館



優良老人クラブ表彰
川田長生会



功労者表彰
菊池 智子氏

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--

社会奉仕の日

6月15日と9月20日は、県下一斉に社会奉仕活動に取り組んでいます。各クラブ様々な奉仕活動で、地域へ積極的に貢献しています。6月は薄葉第二いきいきクラブ、9月は七軒町長寿会、蛭畑福寿会の写真を県へ提出しました。(提出は作業中の写真のみ可)



上薄葉わかさ会



わらぼっち多賀



下石上いきいきクラブ



加治屋長寿会



佐良土西喜楽会



三寿クラブ



七軒町長寿会



上町ほほえみ会



須賀川下いきいきクラブ



須賀川上いきいきクラブ



須賀川中いきいきクラブ



川田長生会



大久保町長寿会



大豆田いきいきクラブ



大輪福寿会



中薄葉いきいきクラブ



中野内松寿会



薄葉第二いきいきクラブ



蛭畑福寿会



福原いきいきクラブ



片府田老人クラブ



野崎東町自治会長寿会

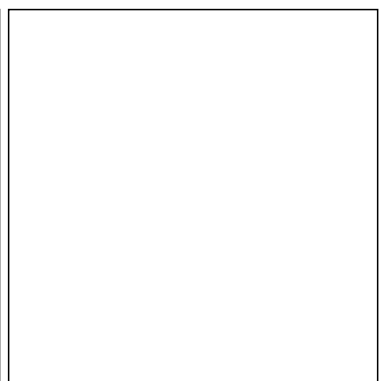
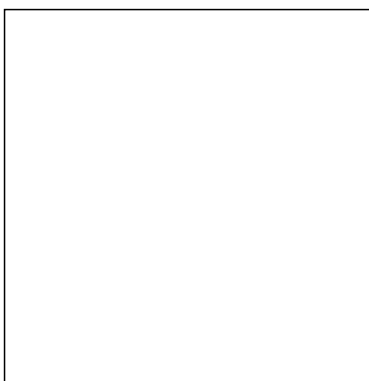
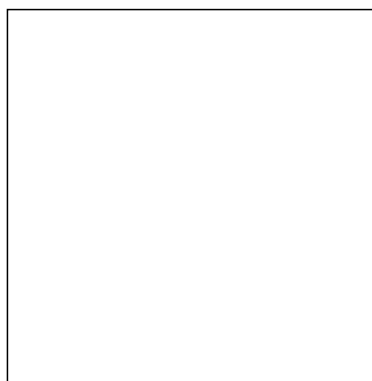
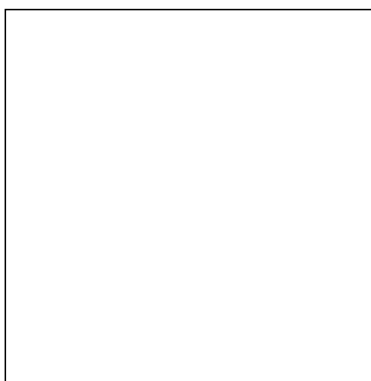


桧木沢いきいきクラブ



滝岡あじさいクラブ

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



三味線奏者 棚瀬 敬太氏のソロコンサート

ピアートホールに三味線の音色が響き渡りました。
分かりやすく楽器や曲の解説もしてくださり
皆、三味線と棚瀬さんに魅了されました。

開催日 令和6年11月15日(金)

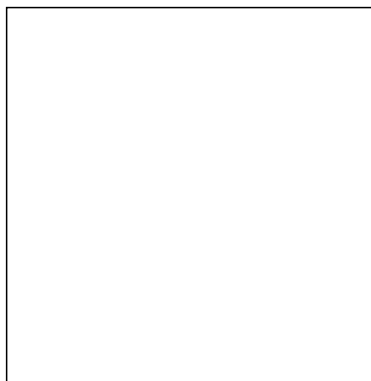
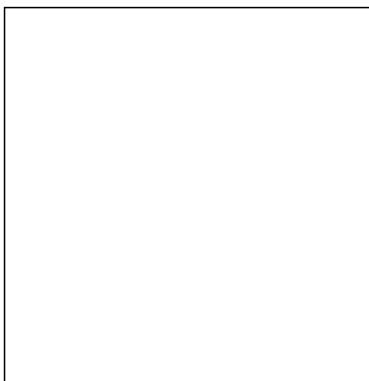
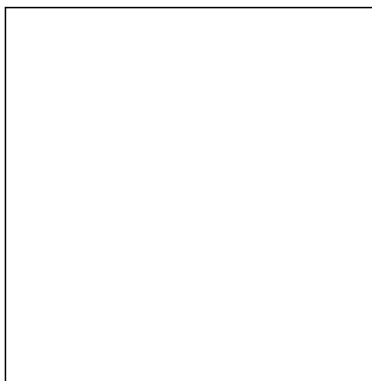
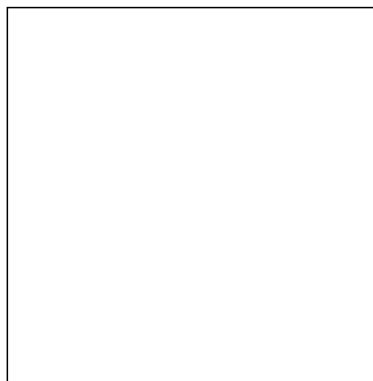
会場 ピアートホール 参加 190人

曲目

- ♪ 十三の砂山～津軽
- ♪ 津軽小原節
- ♪ 津軽三下り
- ♪ 民謡メドレー (ソーラン節、花笠音頭、日光和楽踊り)
- ♪ 津軽甚句
- ♪ 津軽よされ節
- ♪ アンコール 津軽じょんがら節



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



開催日 令和6年10月11日(金)

会場 ピアートホール

参加 8チーム

／ 各地区の練習の成果が発揮され、素晴らしかったです ／

川 西



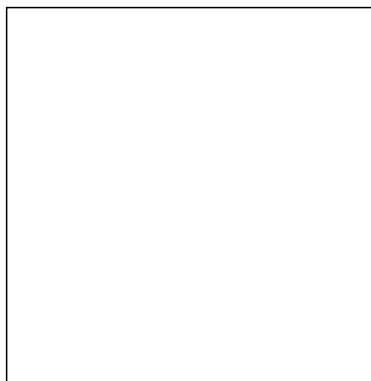
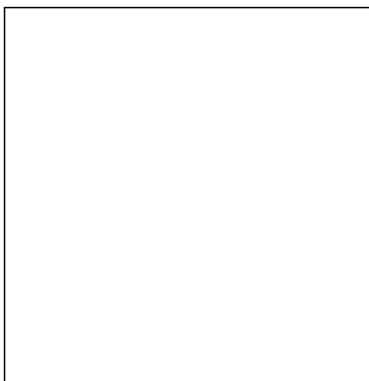
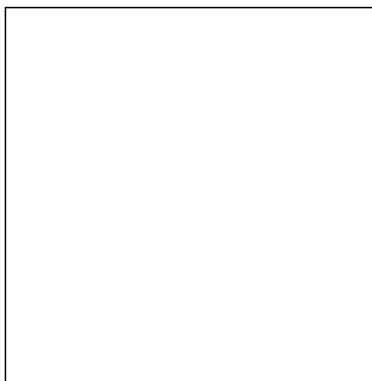
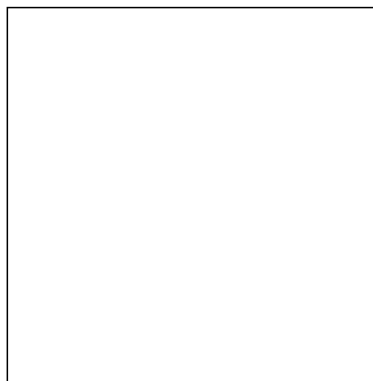
両 郷



野 崎



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています



第23回

サークル活動発表大会

金 田



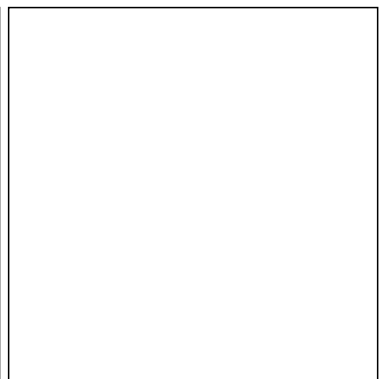
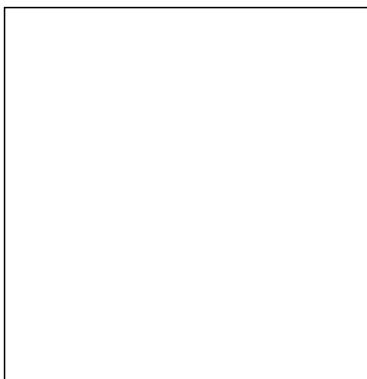
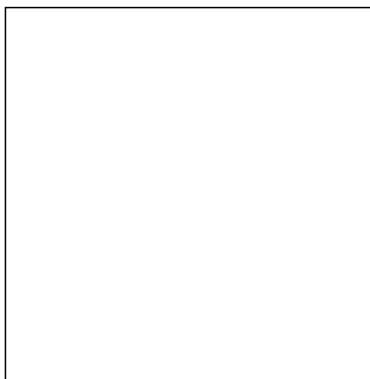
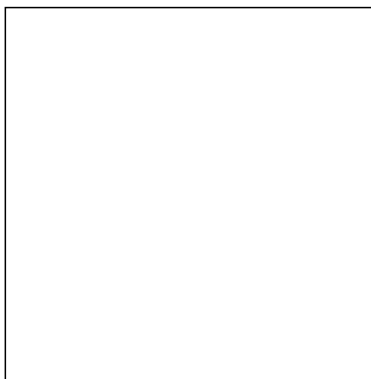
親 園



須賀川



私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています





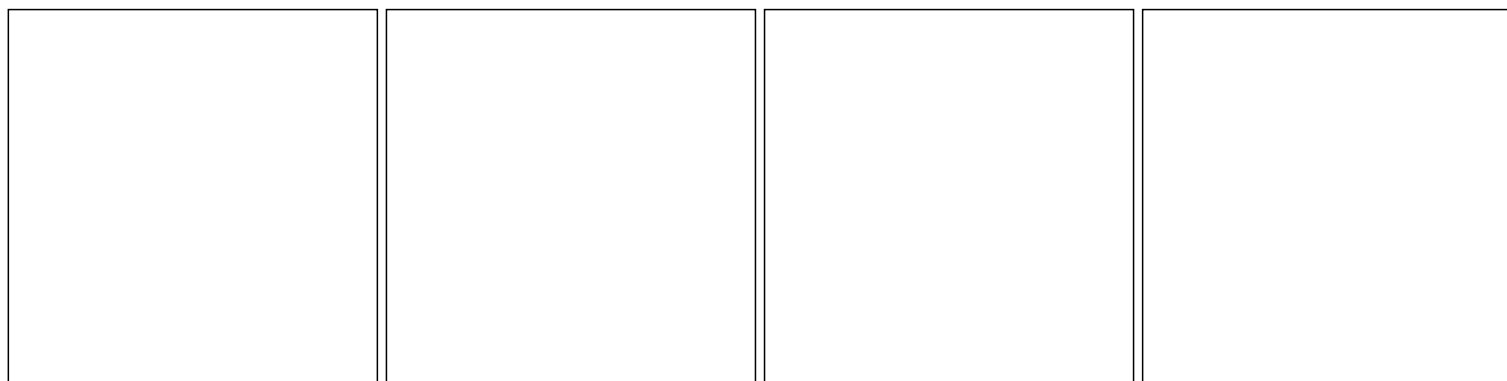
「令和6年能登半島地震災害」への救援拠金協力の報告

亡くなられた方々に対してお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

42単位クラブ×2,000円＝	84,000円
第61回 定期総会	1,230円
第32回 グラウンド・ゴルフ大会	521円
第40回 輪投げ大会	15,277円

合計101,028円

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています





大田原市 産業文化祭



開催日 令和6年11月2日(土)、3日(日)

会場 県北体育館

出展 77点



令和6年度 赤い羽根共同募金協力の報告

期間：10月1日(火)～12月27日(金)まで

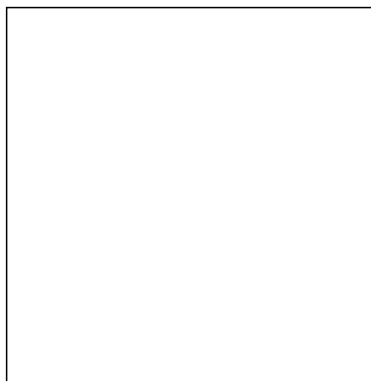
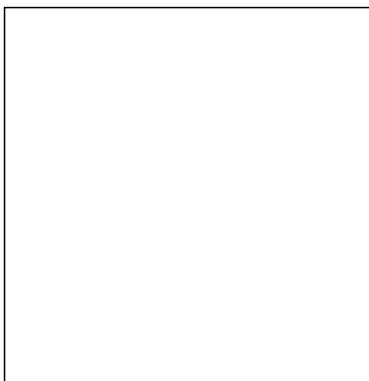
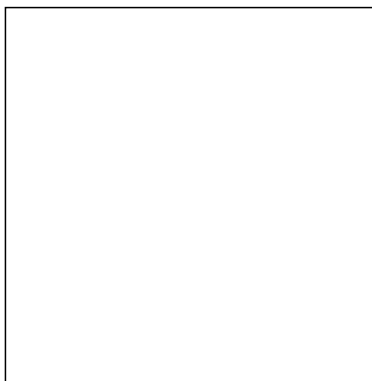
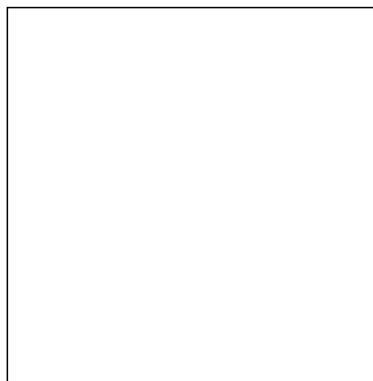
大田原市社会福祉協議会に
お渡ししました。
ご協力ありがとうございました。

サークル活動発表大会 10月11日 16,209円

文化交流の会 11月15日 10,520円

合計 26,729円

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています





人生に停年なし

親園地区

宇田川長寿会 越井 桂一
昭和5年3月20日生(95歳)

私が、旧制中学3年(15歳)のとき、想像もしなかった敗戦という事態が起こり、混乱と食糧の不足は、国としての大きな問題となった。我々農村地帯でも食糧も充分でなく「芋や麦」なども食糧として生産することも教えられたことは、高齢者の人達は忘れられない思い出として残っていることだろう。牛馬農耕時代から十数年後、動力や電力が農村地帯にも普及し、オートバイ、自動車が出現して人々は驚きと興味を持って生活してきたことを思い出す。

私は20代に農業の後継ぎとしての自覚を持ち、国の農業政策の中から起こる色々の場面から逃げることなく対処した。40代で父を亡くし難局を切り抜けるための地域活動に努力し、青年団活動の中で地域の人々との交流を深め仲間を作り、農事研究グループでは農協を中心とする活動に意欲ある仲間との交流を続けてきた。

日本の復興経済成長も著しく、他国に並ぶ国力の維持ができるようになり、文化発展都市開発、地域拡大対策が急速に進んだ結果、地下水汚染問題が発生した。県の下水処理対策計画

の中に大田原地域が浮上し、そして箒川と蛇尾川に挟まれた宇田川と滝沢の地域が発表となった。水田面積十町歩の買収計画が示された。関係農家全員「この食糧難のときに何事か」と反対運動が起こった。県・市から説明会が幾度となく行われた中「反対期成同盟会」なるものを作り、私は事務局長に選ばれた。15か月位のやり取りの中で、代替え地を選ぶ人、買収に応じる人、他業種を考える人が出てきた。だが下水処理場のイメージが良くないため「環境の悪化防止を基本とした協定を結ぶべきだ」との声を取り入れて同意し、結果昭和52年に完成となった。

昭和54年に、有志の皆様から勧められて市議会の一員となった。平成になったある日、東京の介護士から「故郷で介護事業をしたい」との話があった。実家の湯津上村では、財政的に無理そう、どうにかならないかと。当時私は、このようなことには全く関心がなかったし、「高齢老人は家で面倒を見るのが当然だ」という風習の時代で誰も関心を持たなかった。それでも熱意を持っての要請なので、話題にしてみたところ、「土地を協力して

も良い」という仲間が現れ話を進めることができた。排水に対する反対も起こり問題解決には大変な時間と労力が必要としたが、結果として当時では最高機能と言われた浄化槽を選び、多くの人々と何回も会合を行い、平成3年に着手し平成5年に完成した。心配は、「果たして介護する人が今の時代に居るか」ということだったが、多くの希望者が職員になってくれて安心した。それが「特別養護老人ホームやすらぎの里」である。

平成15年に議員を辞めて、老人会活動に入り、多くの仲間と共に楽しい人生を過ごしている。幸いにして健康に恵まれ、過去を振り返る機会を与えてくださった方々に心から御礼申し上げます。

私の得た教訓は、新しい知識に向かつて旺盛に取り組んでいくこと、将来を考えて良いと見極めたことには、勇気を持って進んでいくこと。他人の意見を進んで聞くこと。有力な先輩を数多く見つけて教えを受け入れることだ。

世の中が進んで、理解に苦しむようなことも数多い毎日が続いている。その中で、の老人会は、少子高齢化時代に対処して、会員の声を聞くアンケート調査、対処方法などに取り組むのも今後の課題ではなからうかと思いつつ筆を置くことにする。

ずっといきいき



大田原市いきいきクラブ事務局(お問い合わせ先)

〒324-0041 大田原市本町1-3-1 大田原市役所A別館1階
大田原市社会福祉協議会内

☎(0287) 23-1855 FAX 23-1138

【事務局】橋本(月・水・金の午前中)

ご協賛いただいた皆様への御礼 このたびは、広報誌に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本誌は誌面を通じて会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様いきいきクラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【大田原市いきいきクラブ】

私たちは大田原市いきいきクラブの活動を応援しています

--	--	--	--